

特集！レイクライン

（K）公共交通で買物に行こう

3 K 新聞

松江市は、国際文化観光都市でありながら観光スポットを巡る交通アクセスが機能的ではありませんでした。そこで、点在する観光施設を巡るバスを走らせ、より多くのスポットに足を運べるよう、平成7年に運行を開始したのが観光ループバス、通称「ぐるっと松江レイクライン」です。レイクラインは三月から十一月は二十分間隔十二月から一月は三十分間隔で、松江駅を起點として松江城や武家屋敷、宍道湖など松江の主要な観光スポットを約五十分で一周しています。



（田原彩子）

運転手さんにインタビュー♪



お話を伺った福島運転手

第4号では、レイクラインの運転手、福島さんにお話を伺いました。松江を知りたい観光客に、確実な情報を自信をもって伝えられた。松江をきっかけされた朱色の袋の上です。座席の前にかけられた朱色の袋の中の紙を運転手さんに渡すと、ちょっといいことがありますかも。トがあるかは乗つてからのお楽しみです。（竹内美咲）

★レイクラインの運転手になったきっかけは？

昔から運転するのが大好きで、トラックの運転手になりたいと思っていました。そう思いつつも何年も別の仕事をしていたところ、たまたま知人にレイクラインの運転手になってみないかと勧められたのがきっかけです。

★お客さんに言われて嬉しかったことは？

バスを降りる際に、「運転手さん楽しかったよ」、「宍道湖の夕日がきれいだったよ」と笑顔で言われる時です。また、松江のいいところを見てもらいたいという一心で案内しているので、「わかりやすい説明をありがとう」と言われた時は大変嬉しく思います。お客様の旅のお手伝いができるところが、運転手として一番やりがいを感じますね。

★お客さんに言われて困惑したことは？

バスが遅れている時に、電車や空港バスに間に合わないと言われる時です。観光客の方は滞在時間に制約があり、特に乗り換えを気にされている方が多いので、他の交通手段との連携、例えばどのバス停にどの路線バスが何分後に来るのか、タクシーはいつもどこにいるなどの情報を頭に入れておくようにしています。運転しながら頭を使うところが一番大変ですね。

★レイクラインを運行する上で特に心がけていることは？

路線バスでは行き先を決めて乗られる方がほとんどですが、レイクラインには目的を決めず、観光したいという理由だけで乗られる方もいます。そのため、経由地の案内はもちろん、コースや所要時間、観光地の情報も含めた、より丁寧な説明が必要になり、土地勘のない観光客にも理解してもらえるよう、はっきりゆっくり話すようにしています。また、運転手が笑顔だとお客様の旅がもっと楽しくなると思うので、ニコニコ運転を日々心がけています。

★運転手が考えるレイクラインを10倍楽しむ方法は？

レイクラインは反時計回り（逆回りはなし）なので、コースに沿って順序よく観光地を巡り、歩けるところは歩いて時間を有効的に使うと、一番効率よく長時間楽しめると思います。そのため、事前にコースや観光地の下調べをしておくことが楽しむ秘訣ですね。また、窓から見える景色が前と後ろでは全く違うので、何度も乗る際には座席を変えいろいろな場所から景色を見ると、新たな発見があるかも。

★利用促進にむけた交通局の今後の取り組みは？

レイクラインは反時計回りのため目的地によってはむしろ時間がかかり不便ということから、反対回りもつくろうという案や、レイクラインにも定期バスにも乗れるセット券のようなものを格安で発行する案を考えています。

こちらは「縁結びシート」にかけられる朱色の袋。なんと、すべて運転手さんの手作り！ハートの刺繡が、とてもかわいいです。



その2

レイクライン車両のステップは、車内では雨や雪にさらされてしまう。そのため、窓には雨や雪を解かすヒーターを装備。外装はレトロですが、意外に機械的。



その1

大公開！
レイクラインの秘密

松駅の大きな変化

去年の夏から秋ごろにかけて松江駅の一部が改裝されたことをご存知ですか？待合コーナーは「山陰デスティネーション・キャンペーン」に合わせ、「縁結びの広場」

構内のトイレも、以前に比べ格段に明るくきれ
た。という名前に変更されました。

座席も従来のベンチ型から、くつろいだイメージとイベントが開催できるように、下の写真のように模様替えが行われました。

いになり、加えて松江市自販機で紙を買わなくていいようになりました。

しばらく松江駅を利用しない人も、ぜひご覧になつてはいかがでしょ

（佐藤秀幸）



縁結びの広場の様子（1月15日撮影）

今回は三ヶ所ほど紹介させていただきましたが、まだまた松江には穴場がいっぱい！皆さんも、バスに乗つて自分なりの穴場を探してみては？

（柏原幸恵）

編集後記

今号の特集いかがでしたでしょうか。私は

いたずらに、なんとか発行でき、一安心。この調子で内定もなんとか頑張ります。次号編集長は佐藤秀幸です。（第4号編集長竹内美咲）

レイクラインに乗る時は、このパンフレットが参考になるぞ！駅前にある国際観光案内所なんかで入手しよう。



レイクラインで行く！

今回はレイクラインの沿線にある、意外と知られていない松江の穴場スポットを紹介！松江に住んでいらっしゃる方も、そうでない方も必見です。

きっと新しい発見がある・・・ことを願います。

松江の穴場スポット

boulangerie de matsue タロ

住宅街の中ほどにある小さなパン屋さん。自動車では見過ごしてしまうお店。ぜひ、城下町散策の一つとして探してみてください。おいしさは保証します！

営業時間 * 9:00～18:00

定休日 * 日曜・祝日

住所 * 〒690-0884

島根県松江市南田町124

TEL * 0852-28-2818



くにびき駐車場前バス停下車。西に進むと看板があります。

中屋万年筆店

全国でも数少ない万年筆の修理ができるお店。小さいお店ながらも品揃えは抜群。県外からやってくるお客様もいるそうです。



営業時間 * 8:00～19:00

定休日 * 年中無休

住所 * 〒690-0064 島根県松江市天神町83

TEL * 0852-21-2049

天神町中央バス停下車。南に進み、右手に白潟天満宮を見つづ振り返るとあります。



嫁ヶ島温泉

松江の温泉と言えば玉造に宍道湖なんかを思い浮かべる人も多いはず。しかし、嫁ヶ島にも温泉があります。今は温泉スタンドだけですが、くみにやってくる人も。

県立美術館前バス停下車。地

下道を通って美術館駐車場方

面へ。線路沿いを南に進んだ

袖師窯の隣りにあります。



公共交通クイズ



ヒント：松江市政の中心地
前号の答え 八重垣神社前
(稻田耕一)